



令和2年6月
【001号】

DreamGP
Dream Growing Platform
株式会社ドリーム・ジーピー

【大阪本社】
〒556-0004
大阪市浪速区日本橋西1丁目3-19 南海日本橋ビル1F
TEL:06-4708-4877 / FAX:06-4708-4789

創刊のご挨拶

昨秋から今春にかけて長らく世界を震撼させたコロナ禍の余波がいまだ冷めやらぬ中、まずは皆様には心よりお見舞い申し上げます。
緊急事態宣言発出以来2か月余りが経ち、今後向かうべき方向について、否応なく考えを巡らされた方も少なからず多いと思います。

そのような中、弊社では長年のパートナーである義肢装具業界の皆様により有用な情報とソリューションをご提供する契機として、定期的にオンラインセミナーを企画開催する運びとなりました。
第1回目には人間総合科学大学の阪井先生、第2回目には新潟医療福祉大学の東江先生を客員講師としてお迎えし、日々現場で研鑽を積む義肢装具士の皆様から専門学校で学ぶ現役学生まで、両日70名近い参加者の方々と学びの場を共有いたしました。
オンラインセミナーへの参加自体が初めてという方も多くおられたものの、奇しくもコロナ禍が加速させたリモートワークや「3蜜」が懸念される中での取

「第1回セミナー報告」 「アフターコロナ」を見据えた デジタル化による未来

4月25日（土）、義肢装具士の皆様へ向けての第1回オンラインセミナーを開催致しました。
まずは弊社代表荒山による



坂井 一浩 氏
リハビリテーション学科義肢装具学専攻主任
で教授の坂井一浩氏より、『これ

引病院との関わり方等、積極的な意見交換がなされました。
緊急事態宣言は全面解除になったものの、いまだ第二波発生の懸念は拭えず、予断を許さない状況が続く中、国連が提唱するSDGs（持続可能な社会）の潮流が象徴するように、世界はまだ新たな方向性への模索を始めています。

後戻りの出来ない「withコロナ」の社会に向けて、グローバルとローカルが縦横無尽に交差し、人びとがより健康で豊かな社会へ、私たちが社会に貢献出来ることを真摯に考え、挑戦し、皆様と共に明るく未来を創造いたしましょう！
本紙がその水先案内となれば幸いです。
株式会社ドリーム・ジーピー

代表 荒山元秀

からの義肢装具士の役割〜日本・タイ・トーゴとの関わりから〜
と題して、弊社研究員アドゥアヨム・アヘゴ・アクエテビの母国トーゴ共和国における東京パラリンピック強化選手支援プロジェクトとの関わりや弊社代表らとのマヒドン大学（タイ）訪問の際のエピソード、自身の経歴や社会的活動の紹介、コロナ禍における「今とこれから」の義肢装具士の課題と解決、義肢装具士が専門職たり得る為の要件、わが国の社会保障制度との関わり、その他具体的な制度の課題や改善点、産学連携はじめ関係者間の連携や協働の重要性等々、非常に有用な沢山の洞察とご提言を頂きました。

弊社執行役員成毛からは、『時短対策〜携帯型二次元シャーム計測機のご提案〜』と題し、P.V動画をを用いた弊社開発の最新機器を紹介、最後に、『ものづくりに助成金〜令和元年度の公募要領はここが違う〜』と題し、みちてらす法務総合事務所代表で行政書士の岩崎良子氏からは、経済産業省によるパンフレット「新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ（令和2年4月22日12時点版、※経済産業省ホームページよりダウンロード可能）」から、皆様にとってより有用となる情報を丁寧に解説頂きました。



【紹介】世界に向けた弊社のソリューション
ジャンボプロジェクト
JAMBO Project
Japan-Africa Medical Bridge Organization Project
日本-アフリカ、医療の架け橋プロジェクト
アドゥアヨム・アヘゴ・アクエテビ（弊社研究員）

◆使命 ーサハラ以南のアフリカ諸国の学生や専門家への技術移転と、現地の切断者のために義肢装具を提供すること。
◆目標 一人ひとりが生活の質を向上させ、自立した生活を送るために必要な義肢装具を提供すること。開発途上国支援の為の資金の創出、関係組織とのパートナーシップ。
◆どのような社会問題および環境問題に取り組もうとしているのか？ なぜこの問題が重要なのか？ ー世界中で義肢装具を必要としている人びとは、2050年までに20億人を超えると予測されていますが、実際には10人に1人しか行き渡っておらず、何らかの障害を抱えて暮らす6億5,000万人のうちの実に80%が低資源国に住んでおり、サハラ以南のアフリカ諸国では、障害者の人口は7,800万人を超えています。リハビリ施設と手ごろな価格の装具が不足している為、患者たちはそれを装着するのは困難だと感じています。例えばカーブでは、ケアを受けている障害者は人口のわずか5%に過ぎません。四肢喪失の主な原因は、外傷、病気あるいは先天性の変形によるもので、これは彼らの長い人生において移動性の低下と偏見を残します。高品質の支援製品へのアクセスなしには、彼らは、排除、依存、孤立、そして最終的には貧困のリスクが高まり、それらはすべて家族、社会、国家にとって大きな社会的もしくは経済的コストを伴います。
◆これらの社会または環境問題に対するソリューション提案 ー私たちは、アフリカの切断者に向けて、3Dプリンターによる義足モデルを開発し、現地のプラスチック材料をリサイクルすることで手頃な価格の義肢装具を提供します。プラスチックごみを大規模回収することにより、環境問題にも寄与します。アフリカ各国で新技術の拡充を行う国際機関やNGO（非政府組織）と連携、遠隔地にもサテライトセンターを設置し、身体に障害を抱える地域住民にサービスを提供します。サハラ以南の地元技術者を養成するために、義肢装具の新しいトレンドの技術移転を促進する専門家と選抜チームを結成します。アフリカの多くの切断者により多くの義肢を提供することで、彼らは社会に再統合され、独立する事が出来ます。私たちは、このシステムによって年間1000本の義肢装具を提供し、2030年までに、障害を抱えて生活する100万人以上の人びとに義肢装具を製造することを目標としています。

2020年実施「ものづくり補助金」のご案内

「ものづくり補助金」とは、中小企業が経営革新のための設備投資等に使える経費の1/2～3/4を最大1,000万円まで補助する事業です（※3/4の補助率は3次のみとの予測）。3次締切…公募要領が発表

≪ 3次締切の場合のスケジュール ≫

- ① 事前準備・・・「GピズID」の取得
 - ② 5/22(金)12時から・・・公募開始
 - ③ 6/10(水)17時～8/3(月)17時・・・申請受付
 - ④ 9月末目途・・・採択結果
 - ⑤ ③の後1ヶ月程度・・・交付申請・交付決定
 - ⑥ ④の後10ヶ月以内・・・補助事業期間
・事業実施・中間検査・実績報告
 - ⑦ ⑤の後1ヶ月程度・・・確定検査（交付額の確定）
 - ⑧ ⑤の後1ヶ月程度・・・補助金の請求
 - ⑨ ⑤の後1ヶ月程度・・・補助金の支払い
 - ⑩ 毎年4月に依頼・・・知的財産権等報告、事業化状況報告
- ≪ 締切の年間スケジュール ≫
- ・1次締切 令和2年3月31日（済）
 - ・2次締切 令和2年5月20日（済）
 - ・3次締切 令和2年8月3日 現在
 - ・4次締切 令和2年11月頃
 - ・5次締切 令和3年2月頃
- ⑩ものづくり補助事業公式HP = <http://portal.monodukuri-hojo.jp/>



携帯型三次元シャーム計測機

従来型三次元シャーム計測機（足型採型）の採り取り引き先病院訪問の際には、従来のトリックシャーム（足型採型）の採り取りだけでなく、スキャニングから設計データのアップロードまで

【弊社開発製品の紹介】
新型
携帯型
三次元シャーム計測機

この度、弊社では、従来の据え置き型シャーム計測機に加え、新たに「携帯型三次元シャーム計測機」を開発いたしました。専用PCが収納されたボックス型の本機は携行に

※掲載を予定しておりましたが、東江由起夫氏を客員講師にお迎えしての「第2回義肢装具士向けセミナー」のご報告は、都合により次号にて改めさせていただきます。

是非お気軽にお問い合わせ下さい。ダウンロードと切削のみとなりますので、従来作業からの大幅な時間短縮および効率化と生産性のアップに繋がります。また、石膏モデルのスキャニングやインソールデータ設計にも対応しております。ご興味を持たれました事業所様は、



従来型三次元シャーム計測機



CAD設計画面により、業務所での作業は当該データの

第3回 Zoom 利用による無料オンラインセミナー

【日時】2020年6月20日（土）
13:30～15:30

義肢装具士の皆様へ

『新たな価値創造へ、チャレンジ！
その時、変化は強さになる！』

【演題】

1. 客員講師による特別講義①
『自身の経験知から～フィールド・バックヤード・セカンドキャリア～』
講師：森下 尚紀 氏（株式会社 MPandC 代表取締役社長）
2. 『“Withコロナ” 不可逆の時代へ～チャレンジ！+新たな価値創造=変化=強さ～』
講師：荒山 元秀（弊社代表）
3. 『地域連携の実例：泉大津市「あしゆびプロジェクト」の紹介』
『Jambo（ジャンボ）プロジェクトについて』
講師：アドゥアヨム・アヘゴ・アクエテビ（弊社研究員）
4. 『三次元足型自動計測と Realfoot の導入事例について』
●実演「足の計測方法」と「インソールG 設計ソフト」
講師：成毛 喜男（弊社執行役員）
5. 客員講師による特別講義②
『ものづくり助成金とIT 導入補助金～申請事例のご紹介～』
講師：岩崎 良子 氏（みちてらす法務総合事務所代表、行政書士）
6. 質疑応答、その他（義肢装具業界の現場で可能な非対面業務について、身近なアイデアお聞かせください！）



岩崎 良子 氏



森下 尚紀 氏

※お申込み期限：6月18日（木）

【お申込み・お問合せ】

「氏名（ふりがな）、貴社名、所属名・役職、電話番号、メールアドレス」をご用意の上、
・FAXの場合は「06-4708-4879」まで、またはE-mailにてお申込み下さい。
セミナー当日、お伺いしたメールアドレスに専用URLを送信致しますので、そちらをクリックして頂くことでご参加頂けます。

主催

株)ドリーム・ジーピー
TEL: 06-4708-4877
FAX: 06-4708-4879
E-mail: info@dreamgp.jp